

# さくら小学校 ワークショップ ニュース

1号  
(平成29年6月発行)



## 新しい「さくら小学校」の建設に向けた ワークショップがスタートしました。

平成33年4月供用開始予定である「さくら小学校（三郷小学校・橋波小学校統合校）」の新校舎建設に向けた設計のワークショップがはじまりました。

ワークショップとは、参加者が話し合いながら意見をまとめていく方法です。さくら小学校の新校舎が子どもたちの学びの場として、また地域活動や地域防災の拠点として親しまれる学校となるため、三郷小学校と橋波小学校の教職員が新しい学校での教育活動を考えて話し合う「教職員連絡会ワークショップ」と、学校、保護者、地域の方々が学校と地域の連携という視点で話し合う「統合校連絡会ワークショップ」の2つのワークショップを開催し、進めていきます。4月19日と5月8日に「統合校連絡会ワークショップ」、5月16日に「教職員連絡会ワークショップ」を開催し、設計者からプロポーザルで選定された設計案と参考事例の説明を行い、意見交換を行いました。今回は、ワークショップの概要についてご報告します。



## ワークショップ 今後の予定

地域編、学校編に分かれてワークショップを行い、基本設計をとりまとめる予定です。

4月	5月	6月	7月
地域編① (4/19)	地域編② (5/8)	地域編③ (6月中旬)	地域編④ (7月中旬)
	学校編① (5/16)	学校編② (6月中旬)	学校編③ (7月中旬)

最終回

基本設計まとめ報告会

# 「学校と地域との連携のこれまでとこれから」

	<h2 style="text-align: center;">主なアイデア</h2>
<h3>児童を守り育てる活動</h3>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>地域住民への情報発信が大切！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の方のサポートを充実させるためには、地域の方へ向けた様々な情報発信が大切である。</li> <li>• 学校に入らなくても地域の方が情報を入手できるよう、地域に向けた掲示板があれば便利である。</li> </ul> </li> <li>② <b>ICT を活用して授業や活動を充実させたい！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「世界にはばたく！」というコンセプトを実現するために ICT を活用する。</li> <li>• 海外の学校とインターネットでコミュニケーションをはかる。</li> <li>• 全国の「さくら小学校」や地域出身の有名人、OB、OG とインターネットを活用して交流する。</li> <li>• ICT ホールを授業でも使えるようにしてほしい。</li> <li>• Wi-Fi の環境を十分に整えてほしい。</li> </ul> </li> <li>③ <b>環境ボランティアの活動を充実させて児童を育む！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 環境ボランティアの方が集える場所を確保したい。</li> <li>• 守口大根の栽培などのために、水回りが近くにほしい。畑は日当たりの良い場所に確保してほしい。</li> <li>• 光触媒を活用して、様々な植物を栽培してみたい。</li> </ul> </li> <li>④ <b>児童の安全にはしっかり配慮したい！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域交流スペースはセキュリティを考慮した配置としてほしい。</li> <li>• PTA ルームは職員室のとなりしてほしい。</li> <li>• 災害時には避難所として活用することを想定した学校づくりとする。</li> <li>• 最低限の監視カメラや防犯カメラは必要である。</li> <li>• 子どものケガ防止や災害時、防災面でも安心できるので、強化ガラスにしてほしい。</li> </ul> </li> <li>⑤ <b>屋外、体育館、プールを充実！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊びたいとなると同時に遊びで体力が高まる遊具を整備してほしい。</li> <li>• 体育館の温熱環境を整えてほしい。（夏涼しく、冬暖かく）</li> <li>• 学校のプールを夏休みに開放し、遊びに来られるようにしたい。</li> </ul> </li> </ol> 
<h3>加児す童るや活動子どもたちが参</h3>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>さくらを増やす、自然を活かす！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• さくら小学校のシンボルとなるように、さくらを植樹で増やす。花見ができればよい。</li> <li>• 木がたくさんあるので子どもたちでツリーハウスをつくる。</li> </ul> </li> <li>② <b>校庭キャンプや災害時の炊き出しを考慮して校庭を計画する！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 校庭キャンプのために、火を使える場所を確保してほしい。校庭キャンプができるよう検討する必要がある。</li> <li>• 災害時に炊き出しをする場所が必要。普段はベンチや花壇となるかまどなどを設置すれば、校庭キャンプでも使える。</li> </ul> </li> <li>③ <b>児童も地域住民も集まり発表に使えるステージスペースをつくる！</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の文化祭で、幼小中の子どもたちも発表できるようにステージがほしい。</li> <li>• 地域の文化祭のときに、地域の方も使えるスタジオがあれば便利である。</li> <li>• 地域活動などで使うものを置くスペースも必要である。</li> </ul> </li> </ol> 
<h3>その他</h3>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① <b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校への入口は最低限 2 ヶ所ほしい。</li> <li>• さんあい広場へは、学校への動線とは別に東側から直接入れると便利である。</li> <li>• 日本文化、社会のマナーを教える環境、場所がほしい。</li> </ul> </li> </ol>

# 「未来へ向けたこれからの学習環境を考える」

## ～①アクティブコアを中心として～

### 主なアイデア

#### ① 気軽に調べ学習ができるように！

- ・ 体ひとつで行って、すぐに調べ学習ができるようにしてほしい。
- ・ 特に低学年には、調べ学習で授業の途中のつくりかけのものを置く場所、すぐに続けられる空間があれば便利である。
- ・ ICT の機能は、アクティブコアだけでなく普通教室でも使えるようにしてほしい。



#### ② 図書と PC を一体的に活用して、調べ学習を充実！

- ・ 本を借り、パソコンで調べ、ホールで発表できる、そんなことができれば便利である。
- ・ 低学年、高学年とそれぞれに対応した配慮をしてほしい。
- ・ 本（アナログ）とネット（デジタル）を連動させて、授業で活用したい。
- ・ 図書とパソコンがつながっている空間があることはよい。
- ・ パソコンを使うことが多く、他の作業と同時に同じ場所で活動できる方がよい。
- ・ 教室から近く、手軽に本とパソコンを使いたい。



#### ③ 複数のクラスやグループで並行して、調べ学習ができるように！

- ・ 複数のクラスで同時に授業を進められるスペースがあれば便利である。
- ・ 部屋を小さく区切ったり、大きく使ったりしたい。「班」と「個人」の場合で異なるので、進んでいるグループは発表してもらい、調べたいグループは調べられるように使い分けたい。
- ・ 調べてまとめる学習と本を読むことが隣どうしで同時にできたらよい。
- ・ 放課後学習サポートでは少人数学習を行うために小さな部屋が必要である。

#### ④ 小さなスペースなど変化のある空間にしてほしい！

- ・ 広すぎると子どもの集中力が下がってしまうことがあるので工夫が必要である。
- ・ 広すぎるスペースより、少しコーナーなどのスペースが配置されている方が使いやすい。



#### ⑤ 静かな場所も大切！

- ・ 静かに本を読むための、イス、机を設置し、小さい子も落ち着いてしっかり本を読むスペースがほしい。
- ・ 静かに本を読むスペースと活動スペースが分かれていた方がよい。

#### ⑥ 読み聞かせができるような場所が必要！

- ・ 読み聞かせには、床に座るスペースが必要で、じゅうたん、たたみのようなスペースがほしい。
- ・ 集合できるコーナーがあれば読み聞かせのときに便利である。

#### ⑦ 図書を充実させたい！

- ・ 色々な本をテーマ毎に置けるスペースがあれば調べ学習のときによい。
- ・ 子どもの動線上に本を置いたり、置き場所を散りばめて、本を見つけるような感覚で本を置いてみたい。

#### ⑧ 充実した発表ができるスペースがほしい！

- ・ 調べ学習や発表は、広い空間で大きな模造紙を使うなど、大人数での発表ができたらよい。

#### ⑨ 普通教室や体育館などの関連も大切！

- ・ 普通教室や教室まわりのスペースと連携・関連づけて、アクティブコアを考えたい。
- ・ 全学年で行う取り組みは体育館での実施が多くなるため、体育館との連携も大切である。

# 新しい「さくら小学校」づくりワークショップ ワークショップの様子をご紹介します！

## <統合校連絡会編>

\* テーマ \* 「学校と地域との連携のこれまでとこれから」

第1回 平成29年4月19日(水) 第2回 平成29年5月8日(月)

三郷小学校区チーム



ワークショップ全体の様子



橋波小学校区チーム



## <教職員連絡会編>

\* テーマ \* 「未来へ向けたこれからの学習環境を考える」～①アクティブコアを考える～

第1回 平成29年5月16日(火)

三郷小学校チーム



橋波小学校チーム

